

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	0	ワンフロアであるが、活動により共有スペースをうまく活用している。
	2	職員の配置数は適切であるか	5	0	0	運営基準を満たし、適切な職員配置を行っている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	3	0	段差が少なく、必要な部分は設置でている。 今後も必要に応じて検討し改善していく。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	0	0	日々の業務や支援がよりよくなるように、職員間で業務や支援について振り返り、課題や目標の設定を行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	0	保護者評価アンケートを実施。情報交換を大切にし、改善点がある場合には、業務改善につなげている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	0	ホームページで公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	5	現在は行っていないが、必要があれば実施。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0	外部研修や事業所・法人内研修を行った。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	保護者の意向を取り入れながら、子どもの現状を把握し課題やを分析し作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	0	0	法人内で標準化したアセスメントシートを使用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	0	立案者が中心となり職員全員で活動内容などの確認を行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1	0	行事やイベント、日々の活動でマンネリ化しないようにその都度工夫している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	0	0	活動内容に対して、目的や課題を考えながら支援を行っている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	子どもの特性に応じて、個別活動や集団活動を取り混ぜた計画を作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	0	朝礼にて一日の活動・支援内容等を全体で確認を行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	2	0	支援中に気になったことや反省点があった際は、話し合い振り返りを行う。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	日報や行動観察記録を毎日とり、支援で活動している。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	1	0	6ヶ月ごとのモニタリングや必要に応じて見直しを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5	0	0	様々な経験を通して社会性を身につける為に、屋内外での活動を大事にしている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1	0	児発管が参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	0	0	学校・保護者と情報の共有を図り、急な変更等がある場合等も連絡調整を行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	0	5	現在、医療的ケアが必要な児童の受け入れを行っていない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	4	0	相談員を通して情報提供を求めているが、必要に応じて直接問い合わせる場合もある。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	4	1	相談員を通して情報提供しているが、直接の問い合わせはない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	0	3	2	コロナの関係でZOOMの研修であれば、参加することもある。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	3	2	直接の交流はない。 公共の場などに行った際に、一緒に活動ができる時がある。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	1	0	管理者が参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	お迎えの際に、保護者にその日の様子を伝え、課題点などについて共通理解を持つ。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	2	0	有資格者が支援を行っている。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	0	契約時に管理者が説明している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	0	相談があった際、丁寧に対応し支援に反映できることは支援計画に反映。また相談に対して適切な助言ができるように努めている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	1	4	現在、保護者会はない。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	0	苦情があった場合は、迅速に対応し法人内で共有している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	1	0	活動や行事予定を月ごとでのイベント案内をしている。
	35	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	個人情報に記載されている書類などは鍵付きの書庫で管理している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	個々に合った方法でコミュニケーションが取れるように配慮している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	2	0	普段の行事で招待をする等はないが、作品展を開催する際は、地域の方に見に来て頂いている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	2	1	マニュアルを策定し、職員はマニュアルで周知。保護者には契約時に説明を行っている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	1	0	2ヶ月に1回程度口頭での訓練やSSTを活用した訓練を実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	0	法人内研修、外部研修がある場合には、参加している。外部研修においてはコロナの関係もある為、ZOOMで参加できる研修。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	0	0	身体拘束は行っていない。 マニュアルは作成しており、必要時説明や記載を行っていく。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	0	5	0	医師の指示書はないが、アセスメント時、保護者より情報を頂き対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	0	各事業所で作成し、毎年法人内で共有している。